

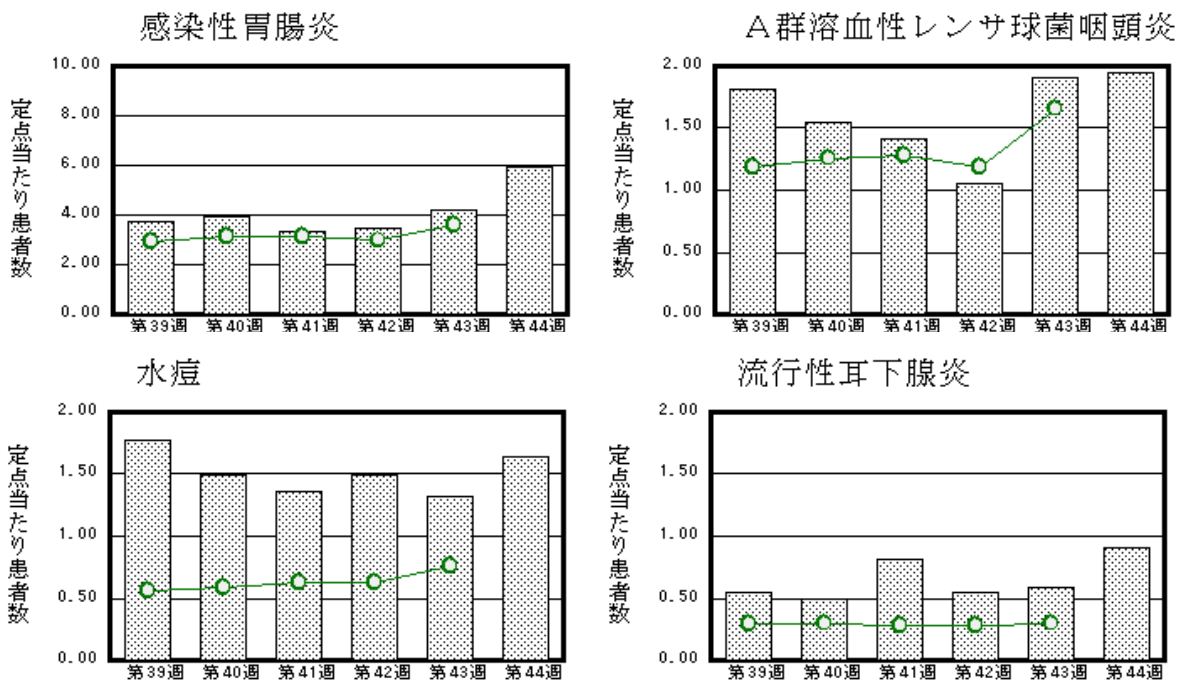
福井県感染症発生動向調査速報

<<平成26年>>

<週報> 第44週 (平成26年10月27日～11月2日) 発行日: 平成26年11月6日
 <月報> 第10月 (平成26年10月1日～10月31日) 発行: 福井県健康福祉部健康増進課
 福井県衛生環境研究センター
 kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎131名(5.95名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎43名(1.95名) ③水痘36名(1.64名) ④流行性耳下腺炎20名(0.91名) ⑤RSウイルス感染症17名(0.77名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(131名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(43名) ③水痘(36名) ④流行性耳下腺炎(20名) ⑤RSウイルス感染症(17名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は131名です。定点当たり報告数は増加しました(4.18名→5.95名)。地域別にみると、福井地区9.14名、坂井地区5.67名、丹南地区5.60名、二州地区4.67名、奥越地区3.00名、若狭地区1.00名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は43名です。定点当たり報告数は増加しました(1.91名→1.95名)。地域別にみると、二州地区4.67名、奥越地区3.50名、坂井地区2.67名、丹南地区1.80名、福井地区0.57名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【水痘】報告数は36名です。定点当たり報告数は増加しました(1.32名→1.64名)。地域別にみると、坂井地区3.33名、奥越地区2.00名、福井地区1.71名、丹南地区1.20名、若狭地区1.00名、二州地区0.67名の順となっています。
- 【流行性耳下腺炎】報告数は20名です。定点当たり報告数は増加しました(0.59名→0.91名)。地域別にみると、福井地区2.14名、奥越地区1.00名、坂井地区0.67名、丹南地区0.20名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
 ◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2014年第42週号(10月13日～10月19日) 要点

発生動向総覧	<第42週>咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い/その他最新動向<9月>性感染症・薬剤耐性菌感染症について
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	◆病原体情報<速報記事>一般市中病院に来院した西アフリカからの帰国者における熱帯熱マラリアの一例 (10/16更新) <分離・検出情報>インフルエンザウイルス分離・検出状況/ノロウイルス等検出状況/麻疹ウイルス分離・検出状況/A型肝炎ウイルス分離・検出状況/RSウイルス分離・検出状況 ◆海外感染症情報 エボラ対応に関するロードマップ(更新13)/フランスでチングニア熱症例が報告されました/西アフリカにおける2014エボラ発生に関する国際保健規則緊急委員会第3回会合でのWHO声明/マリで最初のエボラ症例が確認されました/中東呼吸器症候群(MERS)の発生状況について(更新42)/エボラ対応に関するロードマップ(更新14)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

1類感染症:報告はありませんでした。

2類感染症:結核2名の報告がありました。

(なお、結核は第43週に1名の報告がありました。)

3類感染症:報告はありませんでした。

4類感染症:報告はありませんでした。

5類感染症全数把握対象:梅毒1名、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1名の報告がありました。

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成26年 第44週 平成26年10月27日(月)～平成26年11月2日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(43週)	
インフル エンザ ¹ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ ¹ を除く)	1 0.09						1 0.03		359 0.07	
小児科 (22)	※1 RSウイルス 感染症	13 1.86		2 0.67		1 0.50	1 0.20	17 0.77	13 0.59	2697 0.86	
	咽頭結膜熱	1 0.14					6 1.20	7 0.32	16 0.73	931 0.30	
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	4 0.57	8 2.67	14 4.67	1 0.50	7 3.50	9 1.80	43 1.95	42 1.91	5225 1.66	
	感染性胃腸炎	64 9.14	17 5.67	14 4.67	2 1.00	6 3.00	28 5.60	131 5.95	92 4.18	11387 3.62	
	水痘	12 1.71	10 3.33	2 0.67	2 1.00	4 2.00	6 1.20	36 1.64	29 1.32	2378 0.76	
	手足口病	1 0.14	2 0.67	12 4.00				1 0.20	16 0.73	8 0.36	1890 0.60
	伝染性紅斑								2 0.09	606 0.19	
	突発性発しん		3 1.00	5 1.67		1 0.50	3 0.60	12 0.55	10 0.45	1793 0.57	
	百日咳									56 0.02	
	ヘルパンギー ナ								1 0.05	558 0.18	
流行性耳下腺 炎	15 2.14	2 0.67				2 1.00	1 0.20	20 0.91	13 0.59	937 0.30	
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*	*				3 0.00	
	流行性角結膜 炎	1 0.50					1 1.00	2 0.67		325 0.48	
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									6 0.01	
	無菌性髄膜炎								1 0.17	23 0.05	
	マイコプラズマ肺 炎	1 0.50						1 0.17		150 0.32	
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									4 0.01	
	※2 感染性胃腸 炎(ロタウイルス)									1 0.00	
	インフルエンザ ¹ (入院 患者数)									9 0.02	

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成26年第44週 平成26年10月27日(月)～平成26年11月2日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	※1 R Sウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	※1 感染 性胃腸炎 (ロタウイ ルス)	インフルエン ザ*(入院 患者数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	3			3	2							～5ヶ月								
～11ヶ月		～11ヶ月	5			4	6			5				～11ヶ月								
1歳		1歳	2	3	1	12	5	2		7			2	1歳								
2歳		2歳	3	1	3	18	7	2					2	2歳								
3歳		3歳	1	1	5	10	11	3					7	3歳								
4歳		4歳		2	4	8	1	5					2	4歳								
5歳		5歳	1		4	16	3	3					2	5歳								
6歳		6歳			4	10	1	1					1	6歳								
7歳		7歳			3	7							3	7歳								
8歳		8歳	1		5	8								8歳								
9歳		9歳	1		3	4							1	9歳								
10～14歳		10～14歳			5	13								10～14歳					1			
15～19歳		15～19歳				6								15～19歳								
20～29歳		20歳以上			6	12								20～29歳		1						
30～39歳														30～39歳		1						
40～49歳														40～49歳								
50～59歳														50～59歳								
60～69歳														60～69歳								
70～79歳	1													70歳以上								
80歳以上																						
合 計	1	合 計	17	7	43	131	36	16		12			20	合 計		2			1			
前期計		前期計	13	16	42	92	29	8	2	10		1	13	前期計				1				
当期間/前期	***	当期間/前期	1.31	0.44	1.02	1.42	1.24	2		1.2	***		1.54	当期間/前期	***	***	***		***	***	***	***
増減数	1	増減数	4	-9	1	39	7	8	-2	2		-1	7	増減数		2		-1	1			

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が“0”のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成26年10月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	薬剤耐 性アシ ネクター 感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
福井	2		1		6		3	3		3	10	2					
坂井	1	2		1	1					3	1	0					
二州	1											1					
若狭	0											1					
奥越	0											1					
丹南	1											1					
合計	5	2	1	1	7		3	3		6	11	6	23	4	1		28
前期計	5	2	1	3	5		1			5	7	6	14	10			24
当期間/前期		1	1	0.33	1.4	***	3	***	***	1.2	1.57		1.64	0.4	***	***	1.17
増減数				-2	2		2	3		1	4		9	-6	1		4

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	薬剤耐 性アシ ネクター 感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
福井	2		0.50		3.00		1.50	1.50		1.50	5.00	2					
坂井	1	2.00		1.00	1.00					3.00	1.00	0					
二州	1											1					
若狭	0											1					
奥越	0											1					
丹南	1											1					
合計	5	0.40	0.20	0.20	1.40		0.60	0.60		1.20	2.20	6	3.83	0.67	0.17		4.67
全国9月	972	1.17	1.13	0.28	0.50	0.31	0.20	0.71	0.23	2.47	2.06	476	3.20	0.30	0.05		3.55

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	薬剤耐 性アシ ネクター 感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
0歳																	
1歳～4歳														1			1
5歳～9歳																	
10歳～14歳																	
15歳～19歳								1		1							
20歳～24歳					1						1						
25歳～29歳		1	1					1		2	1						
30歳～34歳																	
35歳～39歳							1				1						
40歳～44歳					1		1	1		1	2						
45歳～49歳		1		1						2							
50歳～54歳					1		1				2		1				1
55歳～59歳															1		1
60歳～64歳					1						1						
65歳～69歳													2	1			3
70歳以上					3						3		20	2			22
合計		2	1	1	7		3	3		6	11		23	4	1		28
前期計		2	1	3	5		1			5	7		14	10			24
当期間/前期		1	1	0.33	1.4	***	3	***	***	1.2	1.57		1.64	0.4	***	***	1.17
増減数				-2	2		2	3		1	4		9	-6	1		4

***は前期計が"0"のとき